

### 来年度予算編成について、道路補修など市民の求める要望に応えていくべき

市長 市民の要望に応えていくことが大事であると考えている。



柴田恭成 議員

### コロナ禍による市財政への影響について

議員 新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないなか、地域経済への影響は大きく企業収益の悪化は地方税の税収減となり、自治体財政への影響が出てくるのではないかと思われるが、今後の財政課題と中長期的な財政見直しについて、どのようにお考えか。

市長 コロナウイルス感染症対策が長期になればなるほど、歳入歳出とも厳しい財政運営が続くことが想定され、その為にも国の今後の方針など情報を注視し、年度、年度において色々な節減を組み合わせ、厳しいながらも市民生活に支障をきたさないような財政運営をしてまいりたいと考えている。

### 来年度予算編成について

議員 厳しい財政状況と限られた財源のなかで、有効に活用するためにも大型事業だけでなく、道路補修など市民の求める要望に対し応えていくべきだと思いが。

### 河川の維持管理について

議員 本年七月、九州を中心に記録的な大雨により各地に多くの住居等建物の浸水・倒壊・河川堤防の決壊など甚大な被害を及ぼした。

こうした災害を防ぐためにも、河川の堆積土砂の撤去や、河川内の巨大雑草の除去など維持管理が重要だと思いが。

市長 河川の適正な維持管理として、河川内の竹木・雑草を取り除いたり、河川の流水断面を確保しておくことが防災に直結するものだと考えている。



高江川（北有馬町）

### 緊急浚渫推進事業について

議員 今年度から、国において創設された緊急浚渫推進事業は、市が管理する準用河川や、普通河川等の浚渫経費について、合併特例債より有利な地方債が創設されたので、積極的に活用し防災・減災対策に取り組むべきと思う。

市長 この起債を積極的に活用し、河川の整備に努めてまいりたい。

### 給食センターの事業費は、当初約11億8,400万！現時点の総事業費を

総事業費は21億9,000万円の予定。

教育次長



高木和恵 議員

### 特別定額給付金の振り込みについて

議員 前回、市民が指定した口座番号ではない口座に振り込んでいた事を確認したが「手違いがあった」とそのことの説明を。

地域振興部長 税金等を引き落とされる口座で照合して、職員の手違いがあった。

議員 市民が届けた口座番号は何かに移して銀行等へ渡すのか。

地域振興部長 申請書から定額給付金を管理するためのプログラムを特別に

組み、その中に全員の振り込むべき口座を入力して、そのデータを整理して金融機関に送る。

議員 担当職員は、今回私達が届けた口座番号以外、すべての口座を知っているということか。

地域振興部長 市には、公金を受け取る口座として登録してあるので、他の口座があることを把握できる。口座番号も知ることができる。

議員 税務課の仕事ではない。一つのグループでの作業。個人情報の漏洩。市民の方は、納得されたか、わからないが、一応説明はしてみる。

### 副市長の答弁の訂正について

議員 前回、堂山・新切、2つの団地の自治会長を市長が委嘱している。27年までは正規の報酬を支払っていないので報酬条例違反と思う（※28年度からは正規な額を支給）と、私の考えを述べて副市長に答弁を求めた。副市長は「違反している」とまでは言え

ない」根拠は「手数料条例を準用するような格好で処理されている」と答弁一般質問終了後、訂正の発言があった。副市長、どういう答弁になるのか。

副市長 本来的には「報酬条例」というべきところを「手数料条例」と誤って答弁した。

議員 市長が自治会の代表者に委嘱状を渡していれば報酬条例通り支給すべきと思う。

副市長 27年までは、旧有家町から引き継ぐ格好で報酬が支払われていた。

議員 本場に正規な報酬が支払われているのか。

副市長 新切団地と堂山団地の代表者に対しては均等割が支払われていなかった。

議員 総務部長に答弁を求める。

総務部長 前回、私が市民生活部長のとき答弁したのは、委嘱すれば特別職、特別職であれば、それに基づいて支払うのは、相当であると見解を申し上げた。

